

はじめませんか

スモールアクション

一人ひとりがまちのためにできる、
身近で気軽に無理なくできる行動が
「スモールアクション」です。

小さな行動も、少しずつ積み重ねていけば
地域の連帯感が生まれ、
大きなちからにかわります。
私たちの町の「安全・安心」につながるはずです。



「～ながら」 子供を見守る

子供の登下校に合わせて
行動をすることで見守りに
つながります。
声かけも一緒に。

花壇に
水やりを
しながら

犬の散歩を
しながら



町をきれいにする

きれいな場所では
ゴミのポイ捨てもありません。
ゴミ出しのルールを守ること大事です。



自分の
ごみは必ず
持ち帰る

住居
まわりの
掃除

「あたりまえ」を見せる

ルールを守った行動は、
それを見ている人にも伝わります。
大人の行動は子供の見本となります。



自転車の
安全な走行

信号を
必ず守る
横断歩道を
渡る

町をあかるくする

手入れされた花壇や、夜道を照らす灯りなど、
人の温かみが感じられると、
犯罪などが起きにくくなります。

花壇を
作る

街路灯や、
住居の灯り
がある町



裏面の活動事例をご覧ください

》 スモールアクション活動事例 《

チーム馬堀・ながら見守り

馬堀小学校区の6町内会・自治会などで構成する「馬堀小学校区地域づくり協議会」では、**揃いのリフレクターバンドや名札**を身に着けながら、散歩、ジョギング、買い物、花の水やりなどの日常生活を行う「ながら見守り」を行っています。



また、ワンちゃんの散歩のときに、「パトロール中」の表示のあるプレートをつけて歩いていただくことをお願いし、犯罪防止を図っています。



野比連合町内会・子どもながら見守り

ウォーキングや犬の散歩、植物への水やりなどを兼ねながら、子どもたちの登下校の見守りを行っています。「～ながら」の活動なので、皆さん無理なく継続してもらえます。

また、日々の見守りで気づいたことを情報共有するなど、地域のことをより深く知るきっかけにもなっています。

スタート時(令和3年1月)は登録人数30人で始めた活動ですが、令和3年7月には230人、令和5年9月には617人と登録人数が増え、着実に見守りの目(「**地域の目**」)の数が増えています。

野比ながら見守り活動賛同者推移

2021年	1月	33名
	5月	117名
	7月	230名
2022年	4月	545名
	9月	570名
2023年	9月	617名

